2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	AIシステム開発演習Ⅱ	担当教員 （実務経験）	有 ☑　無 ☐		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	2単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	30	時間数	60時間
授業目的	この授業は2年次前期までに学んだ学習スキルを生かして、企業とともにAI系システム開発に取り組む「超実践プロジェクト」です。担当企業は顧客ユーザーと指導講師とを兼任します。システム開発に関する方法だけでなく、チームでの仕事の進め方や、企業で求められるビジネスマナーについても学ぶことも目的の一つである。				
到達目標	企業から提案されたWeb(AI)システムを完成させること				
テキスト・ 参考図書等	なし				

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	レポートと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。
	レポート	40%	
	小テスト	%	
	提出物	40%	
	その他	20%	

履修上の 留意事項	チーム制作ははグループで取り組む内容になります。一人一人がコミュニケーション（報告・連絡・確認・相談）をしっかり意識し、決められた期限の中で必ず終了し、最終の報告プレゼンテーションに臨んでください。

履修主題・履修内容

回数	履修主題	履修内容
1	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
2	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
3	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
4	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
5	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
6	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
7	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
8	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
9	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
10	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
11	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
12	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
13	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
14	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
15	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング

履修主題・ 履修内容	16	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	17	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	18	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	19	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	20	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	21	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	22	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	23	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	24	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	25	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	26	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	27	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	28	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	29	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング
	30	チームでのシステム開発（産学連携）	④プログラミング

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	AIシステム開発演習Ⅲ	担当教員 （実務経験）	有 ☑　無 ☐		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	2単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	30	時間数	60時間
授業目的	この授業は2年次前期までに学んだ学習スキルを生かして、企業とともにAI系システム開発に取り組む「超実践プロジェクト」です。担当企業は顧客ユーザーと指導講師とを兼任します。システム開発に関する方法だけでなく、チームでの仕事の進め方や、企業で求められるビジネスマナーについても学ぶことも目的の一つである。				
到達目標	企業から提案されたWeb(AI)システムを完成させること				
テキスト・ 参考図書等	なし				

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	レポートと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。
	レポート	40%	
	小テスト	%	
	提出物	40%	
	その他	20%	

履修上の 留意事項	チーム制作ははグループで取り組む内容になります。一人一人がコミュニケーション（報告・連絡・確認・相談）をしっかり意識し、決められた期限の中で必ず終了し、最終の報告プレゼンテーションに臨んでください。

履修主題・履修内容

回数	履修主題	履修内容
1	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
2	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
3	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
4	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
5	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
6	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
7	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
8	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
9	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
10	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
11	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
12	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
13	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
14	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正
15	チームでのシステム開発（産学連携）	⑤テスト・修正

履修主題・ 履修内容	16	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	17	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	18	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	19	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	20	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	21	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	22	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	23	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	24	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	25	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	26	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	27	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	28	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	29	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理
	30	チームでのシステム開発（産学連携）	⑥プレゼンテーション・ドキュメント整理

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	卒業研究Ⅰ	担当教員 （実務経験）	有 ☑　無 ☐		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	2単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	30	時間数	60時間
授業目的	最新技術などの　中からテーマを選択し、卒業後のITエンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。コンテストへの応募、ハッカソンへの参加も目指します。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成				
テキスト・ 参考図書等	特になし				

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	レポートと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。
	レポート	40%	
	小テスト	%	
	提出物	40%	
	その他	20%	

履修上の 留意事項	研究内容によっては各自で必要な物品等を用意する必要があります。

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	卒業研究	研究テーマの決定
	2	卒業研究	研究テーマの決定
	3	卒業研究	研究テーマの決定
	4	卒業研究	実施計画
	5	卒業研究	実施計画
	6	卒業研究	実施計画
	7	卒業研究	実施計画
	8	卒業研究	実施計画
	9	卒業研究	実施計画
	10	卒業研究	実施計画
	11	卒業研究	実施計画
	12	卒業研究	実施計画
	13	卒業研究	実施計画
	14	卒業研究	研究開発準備
	15	卒業研究	研究開発準備
	16	卒業研究	研究開発準備
	17	卒業研究	研究開発準備

履修主題・ 履修内容	18	卒業研究	研究開発準備
	19	卒業研究	研究開発準備
	20	卒業研究	研究開発準備
	21	卒業研究	研究開発準備
	22	卒業研究	研究開発準備
	23	卒業研究	研究開発準備
	24	卒業研究	研究開発準備
	25	卒業研究	研究開発準備
	26	卒業研究	研究開発準備
	27	卒業研究	研究開発準備
	28	卒業研究	研究開発準備
	29	卒業研究	研究開発準備
	30	卒業研究	研究開発準備

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科　　別紙1

授業科目 （科目ID）	卒業研究Ⅰ	担当教員 （実務経験）	舞島　龍矢 有 ☑　無 ☐
対象年次・学期	2年・後期	担当教員 （実務経験）	工藤　健吾 有 ☐　無 ☑
授業形態	演習	担当教員 （実務経験）	菅野　崇行 有 ☐　無 ☑
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐
		担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☐

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	卒業研究Ⅱ	担当教員 （実務経験）	有 ☑　無 ☐		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	2単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	30	時間数	60時間
授業目的	最新技術などの　中からテーマを選択し、卒業後のITエンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。コンテストへの応募、ハッカソンへの参加も目指します。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成				
テキスト・ 参考図書等	特になし				

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	レポートと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。
	レポート	40%	
	小テスト	%	
	提出物	40%	
	その他	20%	

履修上の 留意事項	研究内容によっては各自で必要な物品等を用意する必要があります。

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	卒業研究	開発
	2	卒業研究	開発
	3	卒業研究	開発
	4	卒業研究	開発
	5	卒業研究	開発
	6	卒業研究	開発
	7	卒業研究	開発
	8	卒業研究	開発
	9	卒業研究	開発
	10	卒業研究	開発
	11	卒業研究	開発
	12	卒業研究	開発
	13	卒業研究	開発
	14	卒業研究	開発
	15	卒業研究	開発
	16	卒業研究	開発
	17	卒業研究	開発

履修主題・ 履修内容	18	卒業研究	開発
	19	卒業研究	開発
	20	卒業研究	開発
	21	卒業研究	開発
	22	卒業研究	開発
	23	卒業研究	開発
	24	卒業研究	開発
	25	卒業研究	開発
	26	卒業研究	開発
	27	卒業研究	開発
	28	卒業研究	開発
	29	卒業研究	開発
	30	卒業研究	開発

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	卒業研究Ⅲ	担当教員 （実務経験）	有 ☑　無 ☐		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	2単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	30	時間数	60時間
授業目的	最新技術などの　中からテーマを選択し、卒業後のITエンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。コンテストへの応募、ハッカソンへの参加も目指します。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成				
テキスト・ 参考図書等	特になし				

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	レポートと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。
	レポート	40%	
	小テスト	%	
	提出物	40%	
	その他	20%	

履修上の 留意事項	研究内容によっては各自で必要な物品等を用意する必要があります。

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	卒業研究	開発
	2	卒業研究	開発
	3	卒業研究	開発
	4	卒業研究	開発
	5	卒業研究	開発
	6	卒業研究	開発
	7	卒業研究	開発
	8	卒業研究	開発
	9	卒業研究	開発
	10	卒業研究	開発
	11	卒業研究	開発
	12	卒業研究	開発
	13	卒業研究	開発
	14	卒業研究	開発
	15	卒業研究	開発
	16	卒業研究	開発
	17	卒業研究	開発

履修主題・ 履修内容	18	卒業研究	開発
	19	卒業研究	開発
	20	卒業研究	開発
	21	卒業研究	開発
	22	卒業研究	開発
	23	卒業研究	開発
	24	卒業研究	開発
	25	卒業研究	開発
	26	卒業研究	開発
	27	卒業研究	開発
	28	卒業研究	開発
	29	卒業研究	開発
	30	卒業研究	開発

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　情報システム学科

授業科目 （科目ID）	基本情報対策演習Ⅲ	担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☑		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	2単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	30	時間数	60時間
授業目的	国家試験（基本情報技術者試験）の合格に向けた、科目A試験・科目B試験の講義と問題演習をすることが目的です。				
到達目標	国家試験（基本情報技術者試験）の合格				
テキスト・ 参考図書等					

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	小テストと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。
	レポート	%	
	小テスト	30%	
	提出物	50%	
	その他	20%	

履修上の 留意事項	修了試験合格者は、科目B試験対策のみ実施する

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	2	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	3	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	4	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	5	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	6	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	7	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	8	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	9	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	10	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	11	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	12	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	13	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	14	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	15	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	16	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策
	17	試験対策	国家試験（基本情報技術者試験等）の直前対策

履修主題・ 履修内容	18	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	19	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	20	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	21	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	22	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	23	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	24	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	25	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	26	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	27	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	28	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	29	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策
	30	試験対策	国家試験(基本情報技術者試験等)の直前対策

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	学科総合学習Ⅱ	担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☑		
対象年次・学期	2年・前期	必修・選択区分	選択	単位数	1単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	15	時間数	30時間
授業目的	学内・学外イベントの説明や準備、連絡事項の伝達、ビジネススキルなど学科の通常授業外に関わること全般を学習する。				
到達目標	学校生活全般に関わる内容を理解し、身につけることを目標とする。				
テキスト・ 参考図書等					

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	授業への取り組み姿勢で評価します。
	レポート	%	
	小テスト	%	
	提出物	%	
	その他	100%	

履修上の 留意事項	

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	2	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	3	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	4	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	5	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	6	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	7	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	8	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	9	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	10	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	11	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	12	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	13	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	14	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	15	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	学科総合学習Ⅲ	担当教員 （実務経験）	有 ☐　無 ☑		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	1単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	15	時間数	30時間
授業目的	学内・学外イベントの説明や準備、連絡事項の伝達、ビジネススキルなど学科の通常授業外に関わること全般を学習する。				
到達目標	学校生活全般に関わる内容を理解し、身につけることを目標とする。				
テキスト・ 参考図書等					

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	授業への取り組み姿勢で評価します。
	レポート	%	
	小テスト	%	
	提出物	%	
	その他	100%	

履修上の 留意事項	

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	2	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	3	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	4	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	5	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	6	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	7	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	8	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	9	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	10	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	11	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	12	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	13	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	14	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	15	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する

2023年度　　吉田学園情報ビジネス専門学校　　AIシステム学科

授業科目 （科目ID）	社会実習Ⅰ	担当教員 （実務経験）	インターンシップ企業の担当者 有 ☑　無 ☐		
対象年次・学期	2年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	1単位
授業形態	演習	授業回数（1回90分）	23	時間数	45時間
授業目的	インターンシップによる企業実習を通じて、直接的に実践力を身につける。				
到達目標	インターンシップ企業先の週間業務目標を達成できるように、業務（研修）遂行に努力し、実務を通じて技術力の向上を図る。				
テキスト・ 参考図書等					

評価方法・評価基準	評価方法	評価割合（%）	評価基準
	試験	%	インターンシップ企業先の担当者に、業務（研修）遂行状況について、相対的な判断にて評価してもらう。 「週間研修状況報告書」の提出をもって、外部研修の状況を把握する。
	レポート	%	
	小テスト	%	
	提出物	%	
	その他	100%	

履修上の 留意事項	学外での実習であり、企業における実際の仕事を通じて学習するため、各自の目標設定やスケジュール管理が大変重要となります。実習期間が有意義なものとなるように、コミュニケーションをしっかり取りながら、目標達成を目指してください。

履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容
	1	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	2	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	3	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	4	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	5	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	6	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	7	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	8	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	9	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	10	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	11	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	12	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	13	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	14	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	15	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	16	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	17	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する

履修主題・ 履修内容	18	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	19	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	20	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	21	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	22	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する
	23	インターンシップ企業先の業務（研修）遂行	インターンシップ企業先の担当業務（研修）について、実務を通じて学習する